

◎ 平成30年度 英語科 第1学年 年間指導計画・評価計画

- 1 「外国語科」の目標（『学習指導要領』第9節外国語 第1目標 より）
外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を養う。
- 2 英語 目標（『学習指導要領』第9節外国語 第2 格言語の目標及び内容等 より）
 (1) 初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようにする。
 (2) 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようにする。
 (3) 英語を読むことに慣れ親しみ、初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようにする。
 (4) 英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようにする。
- 3 評価の観点及びその主旨（『評価規準の作成のための参考資料』国立教育政策研究所 教育課程研究センター より）
 ア：コミュニケーションへの関心・意欲・態度
 コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。
 イ：外国語表現の能力
 外国語で話したり書いたりして、自分の考えなどを表現している。
 ウ：外国語理解の能力
 外国語を聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解している。
 エ：言語・文化の知識・理解
 外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

4 指導計画・評価計画

月	時数	単元(教材)名 / 主な言語材料)	到達目標・評価規準	学習内容・評価方法	評価の観点				
					ア	イ	ウ	エ	
4	1 2	Get Ready 1~5 基本的なあいさつ表現 Classroom English アルファベット大/小文字 アルファベットの音 フォニックス 基本的な単語のつづり	○始業・終業のあいさつを英語で言うことができる。 ○英語の指示を聴いて、その指示を理解し行動することができる。 ○アルファベットの大文字と小文字の形の違い、使い方の違いを理解し実際に書くことができる。 ○アルファベットの音を理解し発音することができる。 ○自分の名前(姓名)を、アルファベットを使って書くことができる。	○始業・終業時に英語であいさつする。(観察) ○授業内で出される英語の指示を聴き、指示された内容を実践する。(観察) ○アルファベットを順番に発音する。(観察) ○アルファベットを練習する。(ノト・小テスト) ○自分の名前を、アルファベットを使って書く。(ノト・小テスト) ○フォニックスを繰り返し練習する。(観察) ○単語のつづりを見て、実際に発音する。(観察)	◎	○	○	○	
		2	For Self-study 1 英和辞書を引いてみよう	○英和辞書の引き方を理解し、実際に単語の意味を調べることができる。 ○英和辞書で調べられる項目を知る。	○未習の文章を読み、自分の知らない単語を見つける。 ○未習の語を英和辞書で調べる。 ○既習の語を英和辞書で調べ、新しい意味を見つける。	○			◎
		5	Lesson 1 I am ... / You are ... Are you ...? I am not ... am/areを使った肯定文/疑問文/否定文	○自己紹介文を英語で書くことができる。 ○自己紹介を、英語で言うことができる。 ○自己紹介を聴いて、正しく聴き取ることができる。	○登場人物の気持ちになって、本文を音読する。 ○新しい文構造を、繰り返し練習する。(観察・発言) ○自己紹介文を、5文程度で書く。(ワークシート) ○自己紹介をする。(発表) ○クラスメートの自己紹介を聴く。(観察)	○	◎	○	
5	1	Words and Sounds 1 数字	○0~10,11~19,20~100の数を正しい順番で言うことができる。 ○0~9の数を使って、自分の電話番号を英語で言うことができる。 ○相手の言う電話番号を正確に聞き取ることができる。	○0~100の数を英語らしい特徴的な音を意識して発音する。 ○0~9の数を、繰り返し練習する。 ○様々な電話番号を英語で言う。 ○ペアで、互いに電話番号を伝える/聴く。 ○0~10,11~19,20~100の数を正しい順番で言う。(観察)		◎	○	◎	

	1	Let's Talk 1 I'm sorry. (謝る)	○英語で相手に謝ることができる。 ○場面の状況を理解して、会話することができる。	○各場面を理解して、英語で相手に謝る。 ○謝罪に応じる英語表現を練習し、使う。 ○ペアで、対話をする。(観察)		○	◎	○	
5	5	Lesson 2 This/That is He/She is Is that ...? This is not isを使った肯定文/疑問文/否定文 What is this?	○人や身近なものについて英語で説明できる。 ○人や身近なものについて説明する文を聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。 ○人や身近なものについて英語で尋ねることができる。	○本文を、意味のまとまりを意識し音読する。(観察) ○新しい文構造を、繰り返し練習する。(観察・発言) ○身近な人について英語で説明する。 ○身近なものや人について英語で質問する。 (発言・発表)			◎	○	○
	1	Words and Sounds 2 曜日 教科名	○英語での曜日を聞き取ったり言うことができる。 ○教科名を英語で言うことができる。 ○曜日と教科名を使い時間割を英語で言うことができる。 ○相手の説明する時間割を聞き理解することができる。	○曜日を正しい順番で繰り返し発音練習する。 ○教科名を繰り返し発音練習する。 ○ペアで、ある曜日の時間割を、英語で言ったり聴いたりする。 (観察・発表)			◎	◎	○
	1	Let's Talk 2 What time is it?	○英語で時刻を尋ねたり答えたりすることができる。	○時刻の言い方を練習する。 ○時刻を尋ねたり答えたりする対話練習をする。(観察)		○	◎		
6	5	Lesson 3 I play Do you play ...? I do not play 一般動詞を使った肯定文/疑問文/否定文 What do you have...?	○好きなものや好きなことについて、英語で説明することができる。 ○相手の好きなものや好きなことについて英語で尋ねることができる。 ○相手の説明を聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。	○意味のまとまりを考え、本文を音読する。 ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察) ○自分の好きなものやことについて、英語で書いたり伝えたりする。 (ワークシート)			◎	○	
	1	Words and Sounds 3 1日の生活を表す語彙	○1日の生活を表す表現を、一般動詞を使って言うことができる。 ○時刻を組み合わせて、何時に何をするかを英語で言うことができる。 ○相手の英語を聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。	○1日の生活を英語で伝え合う。(観察)			◎	○	
	1	Let's Talk 3 Where is ...? 呼びかける／聞き直す／お礼を言う	○疑問詞whereを使って、場所を尋ねることができる。 ○under, in, onなどの前置詞を使って、場所を説明することができる。 ○相手の説明を聴き、ものがある場所を正しく理解することができる。	○ペアで、対話練習をする。 ○語彙を置き換えて、対話練習をする。 ○教室や校舎、町など身近な環境にあるものの場所を英語で尋ねたり答えたりする。(観察)		○	◎	○	
	1	Lesson1~3文法まとめ be動詞現在形を使った、肯定文/疑問文/否定文 一般動詞を使った肯定文/否定文/疑問文 疑問詞what/whereを使った疑問文とその答え方	○be動詞現在形(am/is/are)と主語の関係を理解することができる。 ○be動詞を使った肯定文/疑問文/否定文が理解できる。 ○一般動詞を使った肯定文/疑問文/否定文を正しく理解している。 ○疑問詞whatを使い尋ねることができる。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)					◎
	2	Project 1(自己紹介) Lesson1~3で既習の文構造すべて あいさつの各表現 / 自己紹介の形式	○基本的な自己紹介ができる。 ○スピーチのマナーを身につける。	○自己紹介の内容を考え、英語で言う。 ○スピーチのマナーに留意して相手に伝わりやすい自己紹介をする。 (観察・発表)		◎	◎	○	
	1	発音とつづり(Phonics) アルファベット26文字が持つ音 英語の特徴的な音と文字	○母音字a/e/i/o/uの、2通りの読み方を身につける。 ○子音字21文字の読み方を知り、有声音と無声音の違いを理解する。 ○まぎらわしい子音字の音の違いを理解する。	○フォニックスに留意しながら単語を発音する。 ○聞き取り練習をする。 (観察)		○			◎
4	Lesson 4 I have two bags.	○名詞を複数形の仕組みを理解する。 ○名詞の複数形を書いたり発音したりすることができる。	○名詞の複数形の語尾-s/-esの使い分けや発音を練習をする。 ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言)			◎	○	◎	

7	2	How many ...? 名詞の複数形 命令文(肯定文/否定文) Let's	○複数のものについて話したり聴いたりすることができる。 ○相手に命令する表現を言うことができる。 ○相手に対して禁止する表現を使うことができる。 ○相手を誘う表現を知りそれに応答することができる。	○ペアでお互いに、相手の身近な持ち物などについて尋ねたり、答えたりする。(観察) ○毎日の学校生活で使われる、命令や禁止の表現を練習する。 ○毎日の生活の場面で、相手を誘う表現を練習する。(観察・発言)				
	3	Lesson 4 文法のまとめ 名詞の複数形 How many ...? 命令文(肯定文/否定文)	○名詞を複数形で使う理由を理解することができる。 ○How many...? の文構造の特徴を理解し、使うことができる。 ○命令・禁止の表現の文構造を理解し使うことができる。 ○Let's...の文構造の特徴を理解し使うことができる。 ○名詞の複数形の語形変化について理解している。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	2	Words and Sounds 4 四季と1 2月の各語彙	○四季や月を英語で言うことができる。 ○四季を表す語彙を使い、好きな季節について尋ねたり答えたりすることができる。 ○月を表す語彙を使い、季節の行事について英語でたずねたり答えたりすることができる。	○四季と月を表す語彙を、繰り返し練習する。(観察) ○自分の好きな季節について説明する。 ○先生や友だちの英語を聴いて、その人の好きな季節を聴き取る。 ○日本の特徴的な行事とその月を英語で表現する。(観察・発言)	○◎			
8	1	Let's Listen 1	○メモを取るなどの工夫で、正しく情報を聴き取ろうとする姿勢を身につける。 ○英語以外の音から、場面の状況を推測する姿勢を身につける。 ○電話の音声案内に使われている情報を、より多くしかも正確に聴き取ることができる。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。(観察)	○			◎
	3	Let's Talk 4 How much ...?	○買い物の場面で、値段を尋ねたり答えたりすることができる。 ○相手にものを差し出すときの表現を身につける。	○会話文を練習する。 ○語彙を置き換え、新しい会話練習をする。(観察) ○ペアで身振りや表情などを工夫しながら会話を行う。(観察・発表)	○◎	○		
	3	Lesson 5 Who is ...? 人称代名詞(目的格) When do you ...? Where do you ...?	○家族や友だちについて、英語で尋ねたり答えたりすることができる。 ○人称代名詞の使い方を理解し使うことができる。 ○who/when/whereを使い、人や時・場所について尋ねることができる。 ○who/when/whereを使った質問に答えることができる。 ○序数を使って、誕生日を英語で言うことができる。	○本文を、意味のまとまりやイントネーションに注意して音読する。 ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言)(観察) ○ペアで、お互いの部活動や習い事についてwhen/whereで尋ねたり答えたりする。 ○ペアで、お互いの誕生日を尋ねたり、答えたりする。(観察・発表)			◎	○
9	2	Lesson 5 文法のまとめ 人称代名詞(目的格) 疑問詞を使った疑問文 (Who/When/Where)	○疑問詞who/when/whereを使った疑問文の構造を正しく理解し運用することができる。 ○人称代名詞の目的格を覚え、正しく運用することができる。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	1	Words and Sounds 5 色と大きさを表す語彙	○「色・大きさ」を表す語彙を英語らしい音で発音することができる。 ○音を聴いてその色・大きさを理解することができる。 ○新しい語彙を使い、好きな色を尋ねたり答えたりすることができる。 ○あるものの大きさについて、尋ねたり答えたりすることができる。	○ペアで、好きな色について尋ねたり答えたりする。(観察・発表) ○身の回りのものを、その色や大きさを表す語彙を使って説明する。(観察・発言)	○◎			
	1	Let's Listen 2	○メモを取るなどの工夫で、より多くの情報を聴き取ろうとする姿勢を身につける。 ○英語以外の音から、場面の状況を推測する姿勢を身につける。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。(観察)	○			◎

			○インタビュー場面の応答から、情報を正確に聴き取ることができる。					
	1	Let's Talk 5 Whose ... is this?	○放課後の場面で、身の回りのものの持ち主を尋ねたり答えたりすることができる。	○対話練習をする。 ○語彙を置き換え、繰り返し対話練習をする。(観察)	○	◎	○	
	7	Lesson 6 Mike plays Does Mike play ...? Mike does not play	○友だちのすることについて、説明したり尋ねたりすることができる。 ○友だちや有名人のすることについて聴いたり読んだりして、その内容を正しく理解できる。 ○イギリスの文化について関心を高めると共に、知識を深める。	○本文を、意味のまとまりやイントネーションに注意して音読する。(観察) ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言) ○ペアで友だちや有名人のすることについて尋ねたり答えたりする。(観察・発表)			◎	○
10	1	3人称単数現在形(肯定文/疑問文/否定文)	○イギリスの文化について関心を高めると共に、知識を深める。					
	3	Lesson 6 文法のまとめ 三人称単数を主語とした一般動詞現在形(肯定文/疑問文/否定文)	○三人称を主語とした一般動詞の語形変化を正しく理解し使うことができる。 ○三人称を主語とした一般動詞の文構造について、肯定文/疑問文/否定文のそれぞれの構造の特徴や違いを正しく理解し、使うことができる。 ○一般動詞現在形の語形変化を正しく身につけている。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	3	Review(人称/人称代名詞) 1/2/3人称の違い 人称代名詞(主格/所有格/目的格)	○1/2/3人称それぞれの違いを正しく理解し使うことができる。 ○人称代名詞の主格/所有格/目的格の違いを正しく理解し使うことができる。 ○人称代名詞について正しく理解している。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	2	Words and Sounds 6 いろいろな場所を表す語彙	○いろいろな「場所」を表す語彙を使うことができる。 ○英語を聴いてその表す場所が理解できる。 ○新しい語彙を使い、ある場所について尋ねたり答えたりすることができる。 ○ある場所へ行くことを提案・誘ったり、それに応答したりすることができる。	○ペアで場所について尋ねたり答えたりする。(観察・発表) ○ペアである場所へ行くことを相手に提案・誘う。また、それに応答する。(観察・発言)	○	◎		
	1	Let's Listen 3	○メモを取るなどの工夫で正しく情報を聴き取ろうとする姿勢を身につける。 ○次の授業についての連絡を聴き、情報を正しく聴き取ることができる。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。	○			◎
	1	Let's Talk 6 Which ..., A or B?	○食べ物の好みを尋ねたり答えたりすることができる。 ○聞き返すための表現を使うことができる。	○対話練習をする。 ○語彙を置き換え、繰り返し練習する。(観察) ○表現豊かに対話をする。(観察・発表)	○	◎	○	
11	3	Project 2 (インタビュー) Lesson4~6の既習文構造のすべて 一般動詞を使った文 疑問詞を使った文	○インタビューの形式を理解することができる。 ○インタビューの質問内容を英語で書くことができる。 ○インタビューの質問やその答えを、聞き手に伝わりやすいように工夫することができる。	○インタビューの質問内容を考え、英語で書く。 ○必要な単語がある場合、和英辞典を使って調べる。 ○ALTの先生にインタビューし、相手の答えを正しく聴き取る。 ○インタビューをもとに相手の好きなことなどを英語で書く。(ワークシート)	◎	◎	○	
	1	Lesson 7 Koji can play Can Koji play ...? Koji cannot play 助動詞can(肯定文/疑問文/否定文)	○英語でできるだけ長く会話を続けることができる。 ○自分や友だちの得意なことについて、 can を使って表現することができる。 ○友だちの得意なことについて、 can を使って尋ねたりその答えを正しく聴き取ることができる。 ○自分や友だちの苦手なことについて、 cannot を使って表現することができる。 ○いろいろなスポーツ競技や、オリンピック・パラリンピックについて関心を高める。	○本文を意味のまとまりやイントネーションに注意して音読する。(観察) ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言) ○ペアで、相手や共通の友だち・有名人の得意なことについて、尋ねたり答えたりする。(観察・発表)			◎	○

	8	Lesson 7 文法のまとめ 助動詞can(肯定文/疑問文/否定文)	○助動詞canを使った文構造について肯定文/疑問文/否定文のそれぞれの構造の特徴や違いを正しく理解し使うことができる。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	2	Let's Listen 4	○メモを取るなど、より多くの情報を聴き取る姿勢を身につける。 ○英語以外の音から、場面の状況を推測する姿勢を身につける。 ○テレビ番組の音声を正確に聴き取ることができる。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。	○		◎	
12	1	Let's Talk 7 Can you ...? 依頼する 承諾する/断る	○電話の場面で、'Can you ...?' 使って、相手に物事を依頼することができる。 ○相手の依頼を聴いて、それを承諾したり断ったりすることができる。	○対話練習をする。 ○語彙を置き換え繰り返し練習する。(観察) ○ペアで身振りや表情などを工夫しながら対話をする。(観察・発表)	○	◎	○	
	2	Lesson 8 Tom is studying Is Tom studying ...? Tom is not studying 現在進行形(肯定文/疑問文/否定文)	○現在進行形の表現を正しく理解し使うことができる。 ○絵を見て、登場人物がしていることについて尋ねたり答えたりすることができる。 ○メールを読みその内容を正しく読みとることができる。 ○アメリカの中学校生活についての 関心を高め、日本との違いを知る。	○本文を、意味のまとまりやイントネーションに注意して音読する。 ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言) ○新しい文構造を用いて、スリーヒントクイズを作る。(観察)			◎	○ ○
	9	USE—Speak スリーヒントクイズ	○現在進行形を用いて、スリーヒントクイズを作ることができる。	○相手のスリーヒントクイズを聴き、答える。(観察・発表)	○	◎	◎	○
	2	Lesson 8 文法のまとめ 現在進行形(肯定文/疑問文/否定文)	○現在進行形を使った文構造について、肯定文/疑問文/否定文について正しく理解し使うことができる。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
1	2	Let's Listen 5	○メモを取るなど、より多くの情報を聴き取る姿勢を身につける。 ○テレビ番組の音声から情報を正しく聴き取ることができる。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。	○		◎	
	1	Let's Talk 8 How can we go to...? 交通手段を尋ねる 説明する / 提案する	○英語で交通手段を尋ねることができる。 ○交通手段や距離を説明することができる。 ○相手を誘ったり、提案することができる。	○対話練習をする。 ○語彙を置き換え、繰り返し練習する。(観察) ○表現豊かに対話をする。(観察・発表)	○	◎	○	
	1	Lesson 9 Amy played Did Amy play ...? Amy did not play Amy went 一般動詞過去形(肯定文/疑問文/否定文) 規則動詞/不規則動詞	○一般動詞の過去形についてその語形変化を理解する。 ○一般動詞の過去形を使って、過去の出来事を英語で表現することができる。 ○日本の年中行事について書かれた文章を読み、内容を正しく読みとることができる。 ○日本の身近な年中行事について関心を高める。	○本文を、意味のまとまりやイントネーションに注意して音読する。 ○新しい文法を繰り返し練習する。(観察・発言) ○先週末の出来事を、過去形を使って表現する。(発言)			◎	○ ○
	8	USE WRITE 1年間に学習したすべての文法	○モデル記事の内容を読みとることができる。 ○1年間の学校生活の中で印象に残った出来事を、英語で書くことができる。	○モデル記事を読み、その内容をまとめる。 ○印象に残った出来事について、日本語でメモを作る。 ○メモをもとに、英語で記事を書く。			◎	○

2	2	Lesson 9 文法のまとめ 一般動詞過去形(肯定文/疑問文/否定文) 規則動詞/不規則動詞	○一般動詞過去形の語形変化の特徴について正しく理解することができる。 ○一般動詞過去形を使った文構造について、肯定文/疑問文/否定文を正しく理解し使うことができる。 ○規則変化動詞の過去形について正しく理解している。 ○不規則変化動詞の過去形の発音・つづりを正しく身につけている。	○演習プリントの問題に取り組み理解を深める。(演習)				◎
	5	Let's Listen 6	○より多くの情報を聴き取る姿勢を身につける。 ○昔話についてすでに知っている知識や、与えられたヒントから音声の内容を推測する姿勢を身につける。 ○日本の昔話を聴き情報を正しく聴き取ることができる。	○音声を聴く。 ○音声を聴きながら、メモを取る。 ○音声を繰り返し聴く。	○		◎	
	1	Let's Talk 9 Why...? 理由を尋ねる / 賛成する	○'Why...?' 'Because... 'を使って、理由を尋ねたり説明したりすることができる。 ○相手に賛成する表現を使うことができる。 ○「驚き」を英語で表現することができる。	○対話練習をする。 ○語彙を置き換え、繰り返し練習する。(観察) ○表現豊かに対話をする。(観察・発表)	○	◎	○	
	2	For Self-study 2 単語を覚えよう	○単語を覚えるための様々な手だてについての知識を増やす。	○フォニックスのルールを復習する。 ○特徴的なアクセントをもつ語を復習する。 ○名詞や動詞を視覚的なヒント(絵)と共に学習する。 ○複数の意味をもつ語の意味を学習する。	○			◎
	1	Project3 Show & Tell Lesson 1~9で既習の文構造すべて	○原稿作りに際して、アイディアマップの手法を知り、実際に活用することができる。 ○スピーチに際して、Show & Tellの手法を知り、実際に活用することができる。 ○モデルスピーチを聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。 ○自分の大切なものについて、5文程度の英文を書くことができる。 ○原稿をもとに、Show & Tellの手法でスピーチをすることができる。	○自分の大切なものについて、アイディアマップを作る。 ○アイディアマップをもとに短い英文を書く。 ○原稿をもとに、音読の練習をする。(観察) ○実際にスピーチをする。(発表)	○	◎	○	
3	1	Project3 Show & Tell Lesson 1~9で既習の文構造すべて	○原稿作りに際して、アイディアマップの手法を知り、実際に活用することができる。 ○スピーチに際して、Show & Tellの手法を知り、実際に活用することができる。 ○モデルスピーチを聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。 ○自分の大切なものについて、5文程度の英文を書くことができる。 ○原稿をもとに、Show & Tellの手法でスピーチをすることができる。 ○登場人物の心情を理解し、音読することができる。 ○物語文のあらすじを読みとることができる。	○自分の大切なものについて、アイディアマップを作る。 ○アイディアマップをもとに短い英文を書く。 ○原稿をもとに、音読の練習をする。(観察) ○実際にスピーチをする。(発表)				
	1	Let's Read Lesson 1~9で既習の文構造すべて	○モデルスピーチを聴いて、その内容を正しく聴き取ることができる。 ○自分の大切なものについて、5文程度の英文を書くことができる。 ○原稿をもとに、Show & Tellの手法でスピーチをすることができる。 ○登場人物の心情を理解し、音読することができる。 ○物語文のあらすじを読みとることができる。	○物語文を読む。 ○あらすじを理解し、まとめることができる。(演習)	○	◎	○	◎
	5	語彙の総復習 既習の語彙リスト	○既習の語彙のうちの主なもの(教科書で太字で掲載されているもの)について、その発音・意味・つづりを正しく身につけている。	○語彙リストを見て、発音練習をする。(観察) ○語彙リストを見て、意味を確認する。 ○語彙リストを見て、つづりを確認する。(演習)				◎
	2							

